



大谷石の魅力を全国のみなさんへお伝えする大谷石研究会の広報誌

第4号の再刊によせて

理事長 小野口順案久

この機関紙「大谷石」は、平成16年6月に創刊しましたが、1年半ほど中断し、この度第4号として再刊いたします。
一時中断いたしましたのは、大谷石関係の写真集である「大谷石百選」の発刊に本格的に取り組んでいたためですが、「大谷石百選」は昨年7月1日に内外の協力・支援により、無事発刊することができました。また発刊にまつわるイベントや写真展等も落ち着きまし

たので、このたび機関紙を再刊することになった次第です。
そしてこの大谷石研究会の今後の発展を期して、平成17年12月12日付け、NPO法人格を得、社会的認知を受ける一方、一層の組織強化のため、三つの委員会即ち、企画・渉外委員会を創設しましたところ、多くの会員の自主的参加を得ることができました。
本号は広報委員会により、刷新された編集スタッフによるものであります。ご一読願えれば幸いです。

NPO法人 大谷石研究会発行 「大谷石百選 自然美・建築美」について

平成18年7月NHK出版の制作協力や大成建設(株)、(社) 栃木県建築士会からの助成金を賜り、多くの会員自身によるボランティア活動により、「大谷石百選」は発刊されました。

その内容は単なる写真集にとどまらず、過去の大谷石建造物の優れたものを紹介、解説し、現存する建造物を掲載すると共に、活用しながら保存している事例を発掘したり、さらに今後の大谷石利用方法を提言することなど、今までに類を見ないユニークなものとして、大変好評を博しています。

そしてこの「大谷石百選」は各図書館、美術館、博物館などの外、学校や自治体、公共機関に寄贈しました。また販売面では、美術館、博物館などのミュージアムシヨッ



企画・出版 NPO法人 大谷石研究会
制作協力 NHK出版 定価 2000円

プや宇都宮市内の落合書店、紀伊国屋書店、井久屋書店、八重洲ブックスセンターなどで発売中であり、現在では在庫も少なくなり、再刊をも検討する段階にきているところです。

大谷石昔ばなし…1

「お城石の採掘は荒針村」

本多正純の宇都宮城普請の際に使用した大谷石は、田野村より採掘したといわれるが、荒針村の誤りのようだ。田野村説は、上野家所蔵の「宇都宮史」に「大谷石ノ始 元和6庚申年 御領分田野村へ被仰付 御城御普請二付 始て石切出候」とあるのが根拠のようだ。ところが田野村には、大谷

石を採掘した跡がない。一方、「宇都宮市史第5巻」には「先年本多下野守様御代迄 近村荒針村二而御城御用石相勤申候」とあり荒針村で採掘していたことが記されている。宇都宮史は、お城普請後100年以上も経て人から聞いたことを書いたものであり、宇都宮市史は、お城普請後まもなく関係者が書いたものである。荒針村は、古くから大谷石の採掘が行われており、信憑性は後者の荒針村採掘の方が高い。



小山住宅公園展示場
グランドオープン
ミサワホーム100住宅
HYBRID Private Free

都市によくばり、夢によくばり。

0120-15-3302
FAX 028-633-9971
URL http://www.tg-misawa.com
info@tg-misawa.co.jp



ホテル サンシャイン

客室：234客室

- ☆宴会 日本料理……松壽苑
- ☆会議 和風居酒屋……餘楽庵
- ☆結婚披露宴 ビアレストラン……シェスタ
- ☆レストラン 予約制レストラン……ステラ

〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-3-1
TEL.028-633-0123(代) FAX.028-633-0122
URL=http://www.sunshine-grp.co.jp